

# 平成 29 年度

## 議会報特別委員会行政視察報告

- 1 視察期日 平成 29 年 4 月 26 日～平成 29 年 4 月 27 日
- 2 参加委員 委員長 川 村 幸 栄  
委員 高 橋 伸 典  
東 川 孝 義  
高 野 美 枝 子  
野 田 三 樹 也  
山 崎 真 由 美
- 3 視察先 石狩市 議会広報の編集と発行について  
特色ある紙面づくりについて  
留萌市 議会広報の編集と発行について  
「議会かわら版」の取り組みについて

議会報特別委員会は、4月26、27日石狩市、留萌市を視察・研修を行いましたので報告いたします。

4月26日は石狩市議会を訪問し、特色ある紙面づくりなどについて視察・研修を行いました。

石狩市議会の議会だよりは、市の広報誌とともに札幌市の業者へ委託。デザイ



(石狩市議会にて議会広報の編集について説明を受ける)

ン性などの優位性とともに委託経費の節約となっていました。プロポーザル方式の入札となっており、参加業者は市民へのアンケート調査にも取り組んでいました。業者委託のため、発行まで約40日ほどかかるとのことでした。

視察後の委員間の意見交換では、「レイアウト等専門家が行っていることもあり、見やすさなど大いに参考になる。」また、「一色刷りであるが、4色を使い分けて、毎回変化をつけているのでよいと思う。」などの意見とともに、「議員自ら編集等を行い、発行日についても定例議会終了後なるべく日をおかずに発行されていることなど『議会だより なよろ』の良さを認識することができた」との感想も出されました。

4月27日は留萌市議会で「議会かわら版」発行などについて視察・研修を行いました。

広報常任委員会の委員8名が、議会広報作業班4名、お知らせ掲示板（かわら版）・ホームページ作業班4名に分かれて活動。議会広報は5月、8月、11月、2月の年4回、費用節減を目的に平成16年5月より「るもい広報誌」の中に組み込んで発行されています。ページ数が限られていることから、一般質問者が多い時は原稿字数が制限されるとのことでした。また、市民に親しまれる議会だよりとするために公募によりネーミングを「議会です こんにちは」に変更するなどの工夫をしています。

議会かわら版は委員手作りの A3 版片面カラー刷り（ポスター状）を月 1 回年 12 回を原則として、市内公共施設など 9 カ所に掲示しています。読む議会だよりから、見る議会だよりへと取り組みをすすめています。内容は定例議会の案内等が多いようでしたが、市民へのアピール度は大きいものがあると感じ、私たちもぜひ取り組んでみたいとの感想が全委員から出されました。



（留萌市議会 議会かわら版の取り組み）



（留萌市議会広報常任委員会の人々と一緒に）

議会改革の中で、議会報特別委員会の視察が任期中 1 回であったものを、予算の範囲内で視察を行うことができると改正したことにより今回の視察が実現し、各議会ごとの特色ある議会報づくりを視察・研修できました。

市民のみなさんにより親しんでいただけの議会だよりづくりに取り組みをすすめたいと思います。